

支部だより  
三原支部 浄土寺見学会

昨年9月12日（日）、三原市歴史的建造物調査研究会共催の研修会に参加しました。27回目の今回は、兵庫県小野市の「浄土寺国宝淨土堂」「廣渡廃寺跡歴史公園」、たつの市の「うすくち龍野醤油資料館」「重要文化財・永富家住宅」で研修を行いました。

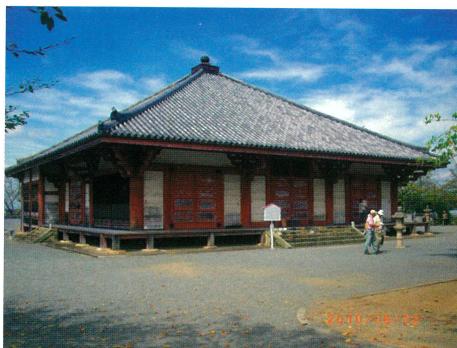
「國宝淨土堂」は、奈良の「東大寺南大門」と並んで、大仏様（天竺様）建築を代表する最も大切な建物。桁行三間、梁間三間、単層、屋根宝形造、本瓦葺の堂々とした建物で、柱間の隔たりは20尺という広いものです。雄大な円柱から何本も突き出ている挿肘木、木鼻と、この挿肘木とを結ぶボリュームに富んだ虹梁、天井を張らずに化粧屋根裏を高いところまで見せている雄大さに、見る者は圧倒されてしまうほどです。



次に「廣渡廃寺跡歴史公園」は、加古川左岸段丘上に所在する古代寺院跡です。7世紀末頃に建立されましたが、平安時代末には途絶えてしまいました。伝承によれば、本尊は「浄土寺薬師堂」の本尊として移されたとのことです。建物は失われていますが、その基礎となる基壇が残っており、建物の配置が分かります。金堂の前に東塔、西塔、後に講堂を置くことから、奈良の「薬師寺」と同じ薬師寺式伽藍と呼ばれるものです。しかしながら、金堂の両脇の基壇や回廊が、講堂に取り付かず北門に続くなど、寺院の全容がほぼ明らかとなっています。各基壇には、平たい丸石を積んだ乱石積みと呼ばれる基壇化粧がなされていました。

また「永富家住宅」は、今からおよそ190年前の1822年に完成了した家屋で、国の重要文化財です。屋敷の敷地は936坪（当初）、建物の合計は313坪で、主屋の他、長屋門、納屋、大蔵、乾蔵、内蔵、味噌蔵、東蔵の合わせて8棟が重要文化財に指定されています。

最後に、ご同行と共に解説をしていただいた三浦教授をはじめ、企画運営をしていただいた方々にお礼を申し上げます。



## 2011 Information Calendar 1月・2月の行事予定

### 1 January

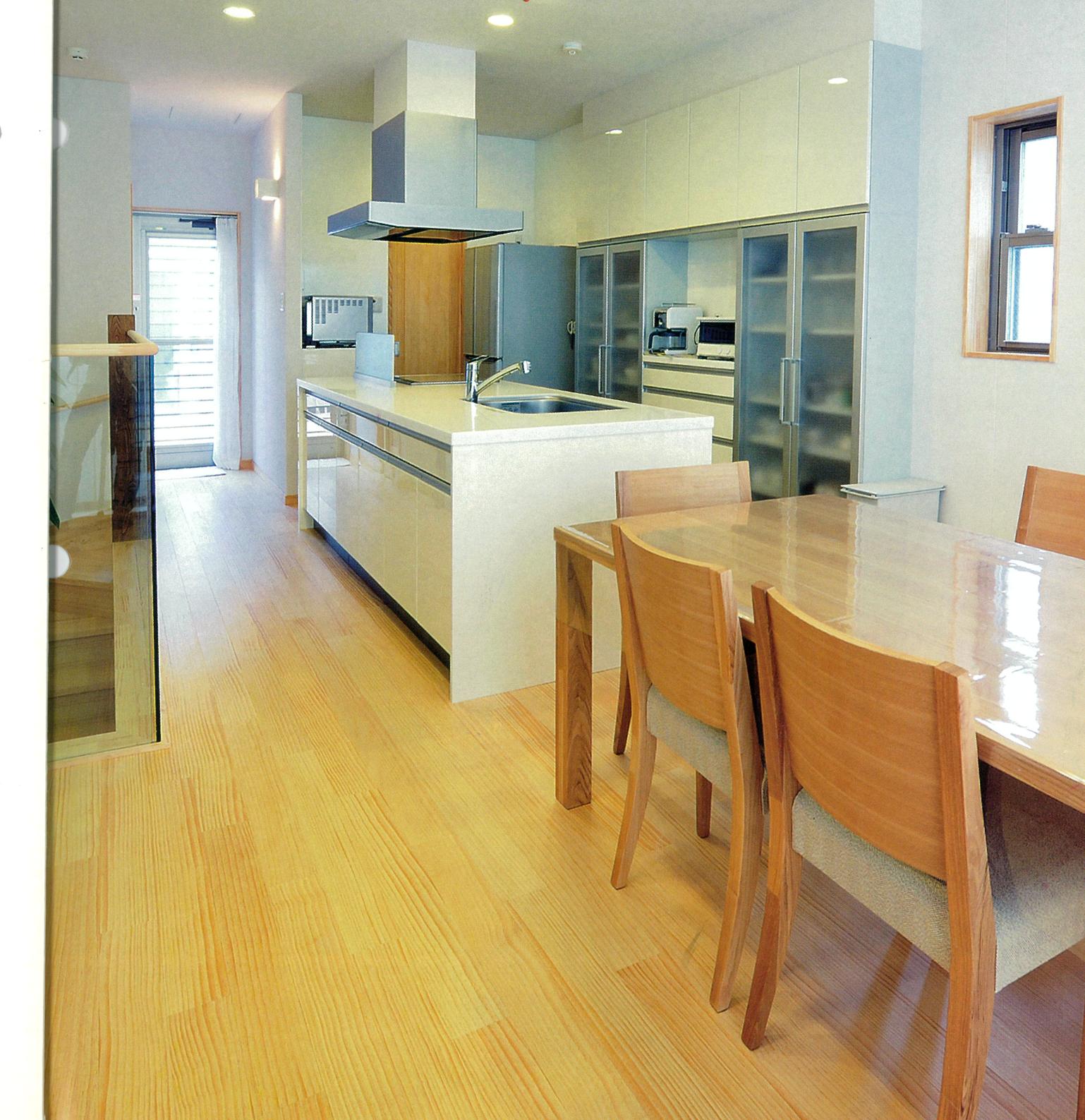
- 5 水・仕事始め
- 22 土・新年互礼会(福山支部)
  - ・支部ゴルフ大会(東広島支部)
- 26 水・すべての建築士のための総合研修  
(広島県情報プラザ)
- 27 木・支部ボウリング大会(広島支部・広電ボウル)
- 29 土・火葬場(安佐南区)見学会(広島支部)

### 2 February

- 5 土・支部ボウリング大会(東広島支部)
- 13 日・第3回建築士が関わるもの・まち・くらしづくりフォーラム(広島県情報プラザ)
- 19 土・「戦前のひろしまの都市格と暮らし」フォーラム  
(広島支部)
- ・東広島エコ・耐震住宅展
- 20 日・東広島エコ・耐震住宅展
- 23 水・22年度第四期・定期講習(広島県情報プラザ)
- 26 土・見学会(姫路方面・広島支部)

岡本 満也

建築士



## 表紙写真について



### 「K邸新築工事」

- 設 計／有限会社アークス 高田宏幸
- 施 工／吉村建設株式会社
- 所 在 地／広島市西区草津東
- 構造規模／RC造・2階建
- 建築面積／36.96m<sup>2</sup>
- 延床面積／73.92m<sup>2</sup>

### <2人の住み家>

子どもたちも成人し、ついに2人だけになりました。2人のための住み家を創りました。1LDKで22坪。「2人なのに20畳のLDKが必要?やっぱり孫たちが来た時に作った家?」木はすべて無垢材で健康第一、安全第一の家です。

## あなたの作品で表紙を 飾ってみませんか?

随時、表紙用の写真を募集しています。写真(プリント、ポジ、データ)2~3点を設計概要、設計趣旨(400字程度)と一緒にお送りください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F  
TEL (082) 244-6830㈹ FAX (082) 244-3840  
mail : info@k-hiroshima.or.jp  
URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/

## CONTENTS

2011年 年頭のご挨拶	3
すべての建築士のための総合研修	6
第3回 建築士が関わる もの・まち・くらしづくりフォーラム	6
県外見学会 犬島アートプロジェクト「精錬所」&家プロジェクト	6
技術講習会	7
福山の若手作庭家 造園の国際コンペで1位に輝く!!	8
「直島」研修会	9
地域貢献活動のご案内 —ノスタルジー—	9
作品紹介	13
賛助会員紹介	22
浄土寺見学会	24
行事予定	24



## 新年のご挨拶



皆様、新年明けましておめでとうございます。2011年、平成23年が、皆様にとってより良い年になりますようお祈りする次第です。

毎年こうして皆様に年頭のご挨拶を申し上げますが、ほとんど毎年、同じようなことを言い続けてきましたように思います。

昭和12年に生まれた私には、何を思うにも、戦後65年の私たちの軌跡とその残したもののが気がかりです。何百万人もの人命を惨めに失い、戦争の慘禍から再び立ち上がりようとするとき、私たちが未来に求めたものは、人が人として生きるにふさわしい価値を尊ぶ、美しく豊かな国でした。

そして65年、その時々の時流に気を取られ続いているうちに、ふと気がつくと、大きな課題が山積し、初心を達成する道を思う心すら失って、小さな道に迷い込み、得体の知れない閉塞感にさいなまれているのが現状ではないでしょうか。

しかしながら、この65年間の我が国は、復興、発展、開発の勢いは、人類史上のひとつの奇跡とも言えますし、私たち日本人の日常は物質的には充分に豊かですし、まだ多くの善意や信頼や叡智に出会うことができます。一人の日本人として、このことに大きな喜びと誇りを感じますし、未来への可能性を信じることもできます。

社団法人 広島県建築士会 会長 錦織 亮雄

私たちの専門領域である建築に関しても、この時代を生きた先輩建築士の努力にも大きな誇りを感じますし、その時代の中で懸命に仕事をしてきた自分自身にもそれなりの自負の念を持っております。我が国の建築の質は世界に誇れるものであり、その質は、建築生産のあらゆる場面で頑張っている建築士が支えていると信じています。

日本のこの大きな物心両面のストックを、もう一度初心を思い起こして知恵を出して磨き直し、心から満足できるものに作り直すことが私の最大の関心事です。そのことのために、知恵のある建築士の大仕事を果たしていきたいと思います。

建築士という“さむらい”的役割は、生きるに値する価値を尊ぶ場面でこそ重要です。

建築士会という仲間の中に、友を頼み力を結集して、輝かしい未来に向かおうではありませんか。

2011



**広島支部**……支部長 川本 克彦  
年頭にあたり謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より会員の皆様方には士会の諸活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。昨年も申し上げましたが、公益法人法の改正により、建築士会は大きな転機にさしかかっています。我が広島支部においては、総務企画委員会及び正副支部長会において問題点・疑問点を洗い出し、県本部の指導協力の下に、Q&Aを作成しております。会員の皆様には、支部のホームページ・支部報「鯉城」により、できる限り新しい情報を発信し、又は会員皆様の意見をいただき、幹事会を経て、本年3月中には支部の運営方法、組織形態の概要を決めなくてはいけません。

本年は大変な改革の年になると思いますが、その改革が会員の皆様にとって、より一層誇りを持てるような建築士会に発展するよう、ご協力ををお願い致します。

今年一年が皆様方にとって良き年になりますようお祈りし、新年のご挨拶と致します。



**呉地区支部**……支部長 井本 健一

明けましておめでとうございます。

一向に回復の兆しのない建築業界ですが、忘れてはならないのは、私たちは衣食住の要である建築という仕事に携わっているということです。この建築という仕事を通じて社会のお役に立っていくことが、我々の本分であります。そしてその志を持った人たちの中でも、設計、施工、行政、教育他さまざまな立場で、広範囲に参加、連携している団体は、唯一建築士会と言ってよいと思います。そうした中で、それぞれの立場、視点、経験から多角的に情報を共有し、ひいてはバランスのとれた街づくりや住まいづくりが出来ていくことになると思います。

建築士会に何のメリットがあるかではなく、このたびの本部組織の体制改革を契機に、会員として、士会の中で、あるいは士会を通じて、個々に何が実現出来るかを積極的に考えていくことが大切だと思います。本年度、呉地区支部も近隣支部との相互連携を図りながら、有意義な活動をして参りたいと思います。



**東広島支部**……支部長 石竹 常良

我が東広島支部は、今年20周年を迎えます。支部誕生より20年、私達建築士を取り巻く環境も大きく変化しました。過大な義務と責任が重く押し掛かり、仕事の現場は大変厳しい状況になっています。

本来建築士はその職能を生かし、地域貢献に努めねばなりません。結果として地域社会より信頼されものであると思います。この度、20周年を迎えて、地域貢献の一貫として“住宅展”を企画しました。建築士が主催するイベントとして、少しでも地域の方のお役に立ちたいと考えています。記念事業の活動が、私達建築士会の組織力強化、団結に繋がるものであると確信しています。

5月には東広島市において本部総会、記念式典が予定されています。アトラクションとして酒蔵通りの見学をはじめ、祝賀会では地元西条酒、美酒鍋でお迎えを企画しています。支部会員一同で皆様をお待ちしています。

結びに、この一年の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



**尾道支部**……支部長 元廣 清志

平成23年の新しい年を迎えるにあたり、皆様と共にご同慶に存じます。

社会、経済、政治共に、益々混迷の度を深めていますが、私達はどう対応して良いのか戸惑うばかりです。それに伴い、個々の考え方や生活スタイルも急速に変化をしています。私達は、それらに翻弄され続けるばかりでは、新しい視点を見出すことすら難しいと思います。一つ一つを確実に受け取って、取り組む必要を感じずにはおれません。

さて、昨年は士会も制度の改変への対応や、新しい取り組みなどの定着に向けて、各会員の一人一人のご努力によって確実に定着しつつあることに、敬意と感謝を申し上げます。この活動の方向が新たな時代に向けた取り組みとなり、真の士会のあるべき会の姿を見い出せる所と良いと考えています。皆様の各自の業務に加えて考慮を要しますが、引き続き共に考えて参りたいと思います。各支部においても、地域における独自の取り組みが行われつつあることをマンスリーレターで拝読し、大変有り難く思っています。

大変な時代に立ち向かう事となります。会員が個々の特色を持って困難を克服され、輝かしい未来を見据えることが出来る新しい年になります様願い、より一層のご指導を賜ります様、心より念じ、ご挨拶とします。



**県北支部**……支部長 三浦 義和

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様には、ご多忙の中、支部活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみて、目まぐるしく変わる経済情勢の中、国の経済対策において多くの予算が投じられましたが、依然、景気回復が実感として感じられない状況です。

昨年度に十分な支部活動が行えなかったこともあり、平成22年度こそはと臨んだ年度当初の役員会において、若手の役員から「とりあえず定期的にでも集まりましょう」という意見が出されました。年々、会員が減少する中、こうした経済状況だからこそ会員が集まり、お互いに情報を共有し、親睦を深めて一緒に活動することが重要なことだと思います。

建築士会も今年は公益法人に移行することになりますが、今後の活動において課題や不安もあります。

現在の各支部もそれぞれ地域の状況が違うわけで、県北支部においても、地域に根付いた地域性を生かした活動ができればと考えています。

景気が上向くことを祈りつつ、会員の皆様のご活躍と、良き年となりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。今年もよろしくお願いします。



**福山支部**……支部長 三好 信男

2011年の新春を迎え、会員の皆様と共に喜びたいと思います。皆様方には、日頃から支部の運営、諸活動にご理解、ご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。昨年から支部活動の目標を「会員目線で活動を」とし、各委員会で事業を企画し、一人でも多くの会員参加が図られるよう取り組んできたところであります。本年も同様に、更なる取り組みをしてまいりたいと考えております。

我が国の経済情勢は、昨年11月の月例経済報告によりますと、景気の基調判断を足踏み状態とし、「踊り場」にあるとの認識が維持されました。我々の領域であります建設関連業におきましても、先が見えない厳しい状況が続いているものと受けとめています。“今年こそは!!”と、またまた願うものであります。

広島建築士会におきましても、新たな組織づくりの最終段階の年となります。会員一人一人が建築士として、我が街で何ができるかを考え、今まで以上の組織づくりができればと願うものです。

今年8月には、広島建築士会の事業として、福山市において、ウォークラリー・ワークショップ「歴史をつなぐ福山城とばらのまち～歩いてさがそう未来のfukuyama～」を、県内各支部からの参加をいただき開催される予定です。福山市と連携し、福山の子どもたちを対象とし、福山の街を考え、歴史を学び、今後の街づくり活動に新たな展開を見い出すことを目的としております。この企画の中心となる女性部も張り切っておりますので、是非参加をしていただきたいと思います。

各委員会におきましても、会員をはじめ多くの人に参加をしていただけるよう諸事業を企画してまいります。

今年一年を皆様と共に頑張ってまいります。どうぞよろしくお願い致します。

## 事務局より すべての建築士のための総合研修

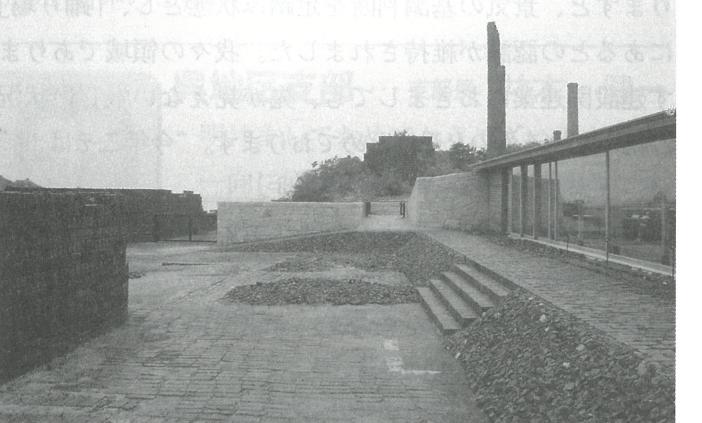
注：この研修会は建築士法第22条の2で定められた「定期講習」ではありません。

今回のテーマは、「木造住宅の簡単な構造計算」と「法制度」です。構造の専門家ではなくても、構造計算の概要は建築士として必要な知識です。ぜひこの機会にご参加下さい。

## 事務局より 第3回 建築士が関わる もの・まち・くらしづくりフォーラム

建築士が関わっているまちづくり活動を紹介します。建築士と社会との関わり方を考え、広島における建築士の新たな社会貢献活動について、一緒に知恵を出し合うフォーラムです。建築士以外の方も、お誘いあわせの上、多数ご参加下さい。

## 支部だより 広島支部 県外見学会 犬島アートプロジェクト「精錬所」& 家プロジェクト



昨年11月13日（土）、瀬戸内海に浮かぶ岡山県犬島への見学会に、31名が参加しました。犬島港に着くと、シックなチケットセンターが出迎えてくれました。そこから海沿いの公園を歩いて行くと、山あいにレンガ造りの煙突が幾本も見えてきて、一気に期待感が高まります。

「カラミ煉瓦」で作られた迷路のような路地を抜けると、明治時代に造られた銅精錬所の遺構を保存・再生した美術館が。ここでは入口から出口まで、自然エネルギーを巧みに利用した計画になっており、参加者のみんなが驚きの声を上げま

リーフレットは、先月12月号の会報誌に同封しております。

日 時：平成23年1月26日（水）13:30～  
会 場：広島県情報プラザ地下多目的ホール  
受講料：当会会員 5,000円 一般 8,000円  
(税・テキスト代込)

詳しく述べは、今月号に同封したリーフレットをご覧下さい。

日 時：平成23年2月13日（日）13:00～  
会 場：広島県情報プラザ地下多目的ホール  
参加費：無料

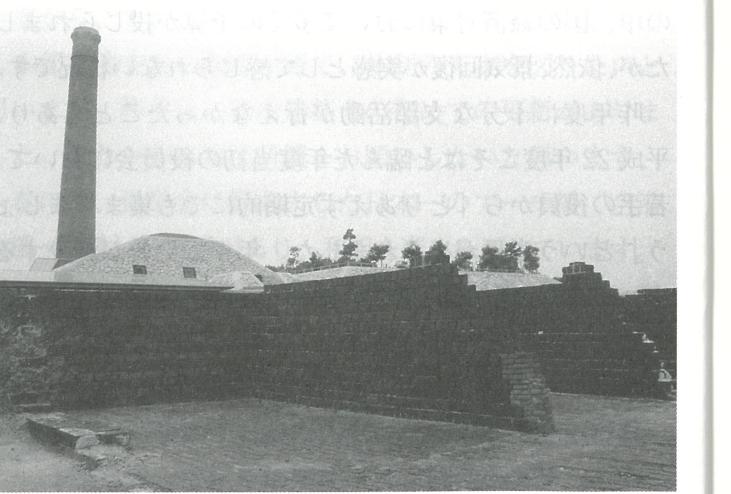
見学委員会 吉谷 勝美

した。遺構、建築、アート、環境が融合した空間が楽しめます。ここで詳しく紹介はできませんが、是非、行って体感してください。

続いて、古民家などを活用したアート作品などが点在している町中を散策。趣のある古い町並みと現代アートが、新しい時代に向けたメッセージを発信しています。

秘められた魅力がいっぱいの島。「犬島」なのに、猫が多い不思議な島で、あっという間に見学会の一日が終わりました。次回の見学会も楽しみです。

最後に、分かりやすい説明と案内を頂いた「三分一博志建築設計事務所」の春山順さん、ありがとうございました。



支部だより  
広島支部

## 技術講習会



平成22年12月1日、広島市まちづくり市民交流プラザで開催した技術講習会に50名が参加しました。法規については広島市都市整備局職員の方に、建築物周辺の緑化については（社）日本造園建設業協会広島県支部長の正本大氏に講師をお願いしました。

### 「建築物に係る省エネルギー措置の届出のポイント」



平成21年4月1日施行の改正・省エネ法について、改正のポイントや、届け出の対象となる特定建築物などの説明をしていました

だきました。建物の用途別に行われる省エネ性能の評価基準の判断方法について、順を追って説明があり、特に簡易ポイント法の留意点として、断熱材の種別やガラスの日射進入率の表を用いる分かりやすい解説でした。

### 「広島市緑化推進制度の概要」



平成22年4月1日施行の「広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例」に基づいて、義務づけられる緑化計画書の提出が必要な行為を、その意義、対象区域、対象となる規模、不要な行為について解説していただきました。樹木や花壇の水平投影面積の計算方法や、算出の留意点です。樹幹部の重なった場所の扱いや、人工的な修景物、道路か

必必要な行為を、その意義、対象区域、対象となる規模、不要な行為について解説していただきました。樹木や花壇の水平投影面積の計算方法や、算出の留意点です。樹幹部の重なった場所の扱いや、人工的な修景物、道路か

技術研修委員会 藤井 秀幸

ら敷地内の算出できる範囲などについて、手続きの方法を教えていただきました。

注意点としては、緑化計画書は確認申請等の予定日の30日前までに提出の必要があるということでした。最後に、助成金についても説明がありました。

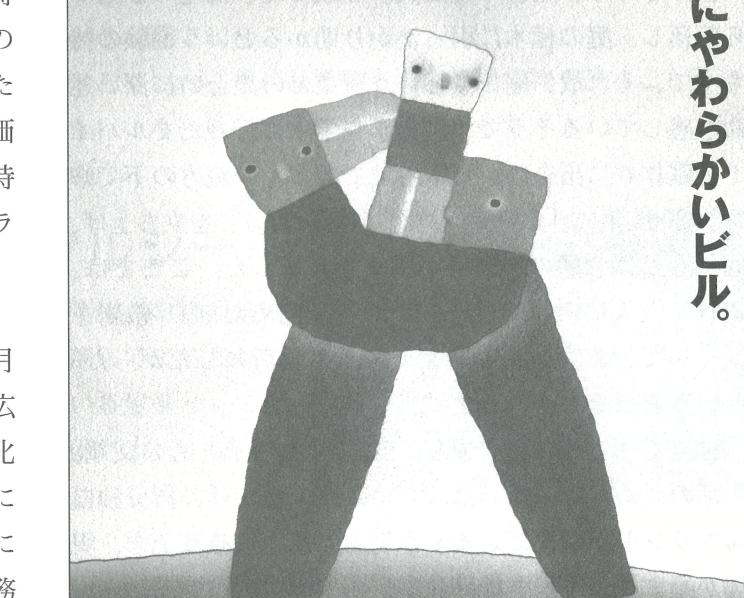
### 「建築物周辺の緑化」

建築物緑化の最新事例として、六本木ヒルズ、横浜そごうをはじめ、広島市の八丁堀オフィスビル、広島市役所の壁面緑化など、写真を見ながらの事例紹介がありました。根回りや気象への対応、配置バランスや管理方法などの技術的解説があり、緑化が豊かなまちづくりに貢献できるようアドバイスをいただきました。これからの計画案に対するサポートや、参加者との対面での勉強会も開きたいというお言葉もいただきました。

短い時間でしたが、講師の皆さんの実務に対する細かな配慮が印象的な講習会となりました。



TAKENAKA  
CORPORATION



私たちがめざしているのは  
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。  
そのために、建築の領域を大きく広げ  
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。

[www.takenaka.co.jp](http://www.takenaka.co.jp)

想 い を か た ち に  
竹中工務店

お問い合わせは  
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(6810)5140  
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605

支部だより 福山支部  
福山の若手作庭家  
造園の国際コンペ『プライベート・プロツツ』で1位に輝く!!

2010年9月、オーストリアで開催された国際庭園AWARD（コンテスト）『Private Plots 2010』にて、「作庭衆 庭譚（にわたん）」代表の橋本善次郎（35）さんが、当会会員の前田圭介さん（UID一級建築士事務所）の作品「森×hako」の庭で応募し、『1st Prize（1位）』を受賞しました。この国際コンペは今年が4回目。現代における建築・環境・ランドスケープについて、新鮮に表現した作品を表彰するという目的で開催されています。応募資格は、2000年以降に完成したプライベートなオープンスペース。22カ国72点の応募の中からの1位で、アジアからは初受賞でした。

受賞時の講評は、「極小の空間にも質の高い緑豊かな空間をデザインできるという見本。つまり“BIG BONSAI”、そう受け取ってよい内容だ」とのこと。橋本さんは、「自分としては日本庭園を手本としてやっているわけではないので、このように評価されたことは意外。海外に出てみて、日本のあると言われることに驚いている」とのことでした。

#### 若手作庭家 橋本善次郎さん

橋本さんは、生粋の福山人。2歳の時、自宅の2階から転落し、庭の植木に引っかかり助かるという経験の持ち主で、それ故、庭作りという職業との出会いに深い運命を感じているそうです。大学在学中に行ったアルバイトで庭作りに出合い、日本各地で数多くの親方の下で修行。2001年に「作庭衆 庭譚（にわたん）」を立ち上げ、同年6月に念願の事務所を構えられました。ここでは、道行く友人に声をかけたり、お茶を勧めたり。「敷居を低くして、お客様を迎える事務所にしたかった」という言葉そのものです。

独立をする半年前に結婚、現在2人の子どもの父親。生活のためだけの仕事はしないように心がけ、自分独自のブランドが確立できるよう努力しているそうです。現場が始まると作庭作業が愛おしく、現場で徹夜をしたり、連日夜遅くの帰宅になつたりして、あまり家庭的であるとは言えないと反省もされていました。

#### 作庭師の魅力とは

橋本さん曰く、「庭師の仕事では、材料の素材を生かすことを大切にし、植木だけでなく、石や鉄などあらゆる材料を使うようにしています。石を削ったり、壁を塗



右端が橋本さん

ったりどんな作業も自分でやる」。海外の造園家と親方の役割が違うところは、デザイン、作業、マネージメントを分業にせず、一括して行う点だそうです。

庭師としての作業中、建物とクライアントの空気を感じてイメージが湧いたり、勝手にアイデアがポットと出でたりすることも。また、庭石を動かしているとき、周りの空気が震えるような振動を感じてその石の位置が決まることもあるとのことで、橋本さんは神秘的な感性の持ち主であるとの印象を受けました。

「自分にとっての作庭は、自分を表現する手段がたまたま庭であったということで、今のところずっと庭をするつもりであるが、変化する可能性は残しています。今後は、庭と建築が対等となるよう時間をかけてやっていきたい」という抱負を持って、仕事に精進するつもりであると話していました。

#### 「森×hako」について

この建物には、設計したUID一級建築士事務所も2階にテナントとして入っています。事務所の玄関まで、スロープ、階段、廊下と変化に富んだアプローチ。建物は、テナントとなる立方体の箱が2個平行に配置されています。その箱の中央に1枚の壁を追加し、正面より奥の建物に付加価値を与えるため、その空間に庭が造されました。庭には小川や池を作り、アオダモやヤマモミジ、アラカシなど40種類の樹木や草、コケが敷かれています。設計者の前田圭介さんは、庭と建物を切り離さない「庭屋一如」を再現したいと考え、構造・作庭など各分野のプロフェッショナルに依頼し、質の高い建物となるよう工夫されたとのことでした。



© UID ARCHITECTS

#### 原田 洋臣

支部だより 東広島支部  
「直島」研修会



今回の研修地は、香川県と岡山県先の瀬戸内海に浮かぶ人口約3,400人、周囲16kmの小さな島「直島」。この島の主な産業は、1917年から直島の近代化政策として誘致された「三菱マテリアル」製錬所関連の重工業と、ハマチや海苔の養殖漁業のようです。製錬所の誘致により、排出される亜硫酸ガス(SO<sub>2</sub>)の煙害で、島北部周辺の木々は枯れ、周辺の山々が禿げ山化するという被害が発生するなど、島の環境は大きな影響を受けたということを、後で知りました。

静かで穏やかな瀬戸内海に浮かぶこの島は、海外にも紹介され、世界的にも有名な文化島になり、外国からの来島者も多くあります。私自身は、委員会で多少の資料は貰ってはいたものの、直島が香川県にあることを初めて知るほど無知で、前知識もないまま参加しました。

宇野港からフェリーで20分。樹木のない薄禿げた山肌の景色（山林火災のために、煙害ではないそうです）が目に入ると、宮ノ浦港に到着です。入館予約の時間もあり、地中美術館へ急行。クロード・モネ、ウォルター・デ・マリア、ジェームズ・タレルと、案内説明などほと

支部だより 尾道支部

#### 地域貢献活動のご案内 一ノタルジー

尾道支部では、尾道三山の斜面地に広がる市街地をこの言葉で代名しています。今、斜面市街地に空き家が増加し、徐々にこの景観が失われつつあります。物質としての町並み、心をつなげる町並み、その両面を今後に伝えるべく、その価値を見出し、活動されている多くの仲間入りをしようと、尾道支部でも活動を検討しています。

その第一歩として、老朽化が進む昭和初期の尾道を代表する建築物を再生する試みを企画。活動にご賛同いただける方、ご興味を感じられる方、尾道の歴史に触れたい方、動機は問いませんので是非ご参加ください。

#### 活動内容

千光寺新道に沿って建つ「多門亭」は、昭和初期の建

んどない館内を迷いながら鑑賞（単に私が方向音痴なだけか？）し、モネ室の床に敷き詰められた2cm角のモザイク大理石に見入ってしまいました。全ての物が平面的（多角形も何面体と面の組み合わせ）にしか理解できない人と、少数ではあるが、多次元的に体感できる人があると聞いたことがあります。おそらく前者である私の感性からして、入館直後から斜面の壁や天井に違和感を覚えながらも、各作品をゆっくりと見て回りました。そしてバスの集合時間も忘れて、瀬戸の景色を見ながら地中カフェでティータイム。同伴者に迷惑をかけながら、大幅に時間を延長して館内を堪能させてもらいました。

予定から1時間遅れてしまったことで、李禹煥（リ・ウーファン）美術館、ベネッセミュージアムは車窓から見学。続いて本村地区（家プロジェクト）での自由時間です。昔懐かしい路地の景色の中を、一人でカメラを片手に散策し、多くの立派な門構えや手入れの行き届いた庭に、繁栄の歴史を感じました。

帰りのフェリーターミナル「海の駅なおしま」（設計=SANAA）での待ち時間には、異様に細い軸組みを見ながらの参加者の構造談義に加わりました。参加者の一人が地元の人から聞いてきた情報で、雨処理の悩みも解決。次は雨の日に再来して、屋根から流れ落ちる様を見てみたいと思うほど、何を見ても芸術に思わせてしまうような島でした。

ともあれ、著名な建築家による建築物を見ることができ、いろいろと勉強になる研修でした。



築様式の特徴が細部までよく表れている建築として評価されています。しかし現状は、長らく利用されず、老朽化が進行。尾道支部では、本建築物を再生し、地域に貢献できる利用方法を提案するモデル的事業を予定しています。一緒に再生方法、活用方法を研究してみませんか。

★この活動に参加してみたい方は、尾道支部にご連絡ください。

(社)広島県建築士会尾道支部

☎0848-23-8499 (有)元廣建築設計事務所内

# INAX

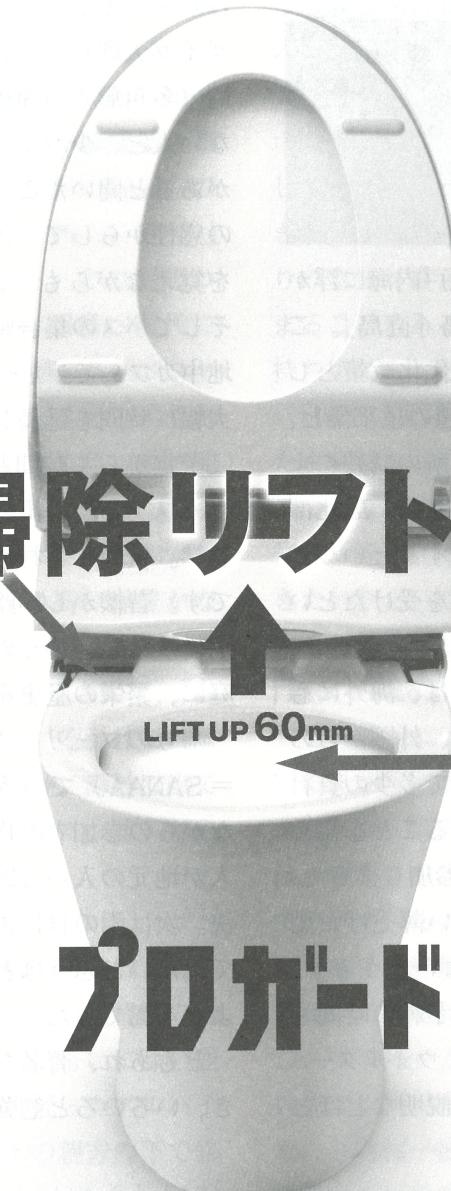
For Precious Life

<http://www.inax.co.jp/>

ここが  
上がるから、  
ここが拭ける!

## お掃除リフトアップ

リモコンのボタンを押すだけ<sup>※1</sup>で機能部がリフトアップ。持ち上げる手間いらずで、すき間まで汚れをカンタン・ラクラクにお掃除できます。



## プロガード

新製法で汚れ落ちがさらにアップ。  
表面のツルツルがさらに進化して、  
汚れが付きにくく、ついた汚れも  
軽い力でサッと落とせます。

しかも毎日のお掃除でも15年間  
効果が持続!<sup>※2</sup>

## キレイで選べば、やっぱりINAX!

タンクレス・トイレ [サティス]

## SATIS



ECO FIRST

地球環境のためにINAXは  
業界トップランナーとして  
先進的な取組をしていきます。

株式会社 INAXサンエーブマーケティング

中国第1支社広島第1営業所RS特販課 広島市安佐南区西原6-11-8 TEL:082-850-3951

いいことプラス  
Energia

たとえば、背比べの跡が刻まれた柱の傷。  
あせたように見える色合いが、  
なんとも言えない風合いを醸し出す床。  
そして何より、その独特のやさしい空気。  
長く時間を重ねてきた住まいからは、  
他に代えがたい「居心地のよさ」が生まれます。  
IHクッキングヒーターやエコキュートなど、  
利便性・省エネ性の高い電化機器によって、  
新しい「暮らしやすさ」を追求していくのが、  
「オール電化リフォーム」です。  
二つの良さを両立しながら、  
きちんと暮らし継いでいく  
住まいをご提案できます。

あらゆる人の快適の形を、  
オール電化リフォームで。

中国電力古民家再生プロジェクト



中国電力古民家再生プロジェクト「石見あすみ館」 世界遺産石見銀山の中心部、大森地区という歴史ある町に残っていた築120年の古民家にオール電化を取り入れて改修しています。

住所:島根県大田市大森町駒ノ足ハ147 開館時間:10時~16時 休館日:水・木曜、年末年始

石見あすみ館 検索 [www.denkajutaku.com/asumikan/index.html](http://www.denkajutaku.com/asumikan/index.html)

中国電力株式会社

**大切なマイホーム。**

**入っていますか？**

# まもりすまい保険

新築住宅は、住宅を供給する事業者の「住宅瑕疵担保責任保険」への加入等が法律で義務付けられています。

**NEW**

リフォーム工事の瑕疵にも対応する  
**まもりすまい  
リフォーム保険(任意)**

**入っていれば、トラブルがあつても安心。**

対象は、戸建、マンション、賃貸、独身寮、寄宿舎、グループホーム、公営・公務員住宅など

**ご加入は  
お早めに!!**

**住宅を供給する事業者さまへ**  
住宅の基本的な耐久および防水性能を満たさない場合、保険会社から保険金が支払われます。

**住宅を購入する皆さまへ**  
事業者が瑕疵担保責任保険に加入していれば、住宅トラブル時や、万一の倒産の場合も安心。

**国土交通大臣指定 住宅瑕疵担保責任保険法人**  
**財団法人 住宅保証機構**

〒108-0014 東京都港区芝5-29-14 田町日工ビル  
TEL 03-6435-4690  
ホームページ <http://www.how.or.jp/>

**まもりすまい保険の特定取次店**

吳市:有アイシン設計事務所 吳市中央六丁目3-26 TEL:0823-23-1190  
三原市:正尺建築設計事務所 三原市東町二丁目1-4 TEL:0848-64-7733  
尾道市:有元廣建築設計事務所 尾道市西御所町6-15 TEL:0848-23-5300  
三次市:有岡田建築設計事務所 三次市畠敷町1106-1 TEL:0824-63-4306

庄原市:有山谷建築設計事務所 庄原市中本町1-13-3 TEL:0824-72-1382  
東広島市:K&圭建築コンサルタント 東広島市西条町下見3120-3 TEL:082-423-4721  
廿日市:株小野産業 廿日市市木材港南4-3 TEL:0829-34-3755

<http://www.how.or.jp/>

## 作品紹介

## 広島支部 K-House

- 設計監理／古本竜一 × F A A(株)古本建築設計
- 構造設計／S A K構造設計
- 施工／大起建設(株)
- 所在地／広島市中区
- 用途／専用住宅
- 構造規模／鉄筋コンクリート造・地上5階建
- 敷地面積／115.65m<sup>2</sup>
- 建築面積／75.79m<sup>2</sup>
- 延床面積／286.26m<sup>2</sup>
- 竣工／2008年8月

中高層建物が密集する幅4mの通りに敷地はある。ミニマムな形態を、単純しかし明確な意図をもって操作する。積層空間において、上と下、内と外、その分

節に余白や変調性を伴わせることで空間に表情を与え、また街とのバッファや家族同士の触れ合い、自然との交わりを、身体的かつ感覚的に導きたいと考えた。

一旦外部を抱き込み、再び空へと向かう建築は“K”のように見える。角度を帯びて後退するファサードは、路地における圧迫感と視線の交錯を一層軽減し、陰影や映り込みという閉塞感のない目隠しを提供する。

また細部では、内壁と縁を切ることで大小の隙間が形成され、両側面まで回り込むリニアな開口との呼応によって視線の抜けと空間の広がりを創出する。そのスペースは、光や気配を分かち合うつながりとしても機能する。屋上のテラスで受け止められた陽光や風、そこに育つ緑の香りは、移動経路が納まる5層分のヴォイドを通り、またスラブ間にトレースされたトップライトを介し、下層部へと届けられるのである。

(古本竜一)



## 広島支部 井上眼科医院

- 設計計／鹿島建設(株)中国支店
- 施工／鹿島建設(株)中国支店
- 所在地／島根県大田市大田町
- 用途／診療所
- 構造規模／鉄骨造・2階建
- 敷地面積／625.00m<sup>2</sup>
- 建築面積／315.45m<sup>2</sup>
- 延床面積／496.16m<sup>2</sup>



シンプルで明快な構成  
機能の異なる空間を大小2つのヴォリュームに分け、エントランスを兼ねた庇が双方を結ぶ構成としています。壁の一部を内部に引き込むことで、連続性と一体感のある建物としました。



## 直線によるデザインの統一

眼科医院という特徴を考慮し、人々を誘導するサインを兼ねた直線によるデザインを展開しました。また長年地域医療に従事されている医院の建替えにあたり、今後もこの地に根づく想いを水平のラインで表現しました。

## 明るく清潔感のある空間づくり

内外部空間とも白を基調とし、医療機関としてイメージに相応しい清潔感を表現しました。特に内部は自然光を取り入れることが難しい諸室が多いことを踏まえ、木やアースカラーなど温かみのある素材や色をアクセントに明るい空間づくりに配慮しています。

## カラー展開によるゾーン分け

各診療にメインカラーを設定してエリア分けを行い、利用者にとって分かりやすい空間構成に配慮しました。

## 広島支部 回(KAI)HOUSE(中庭のある回遊住宅)

- 設計監理／(有)立石建築設計
- 建築主／個人
- 施工／株藤吉建設
- 所在地／広島市安佐北区口田
- 用途／個人住宅
- 構造規模／木造在来工法・2階建
- 敷地面積／458.57m<sup>2</sup>
- 延床面積／146.57m<sup>2</sup>
- 写真撮影／野村和慎



老朽化した住宅の建て替えである。世代が代わり、働き盛りの息子さんから、「平屋をベースとした住宅」「仏事などでも親戚に気兼ねなく参っていただけるような空間」「省エネや耐震性に優れた住宅」「シンプルでスタイリッシュなもの」などの条件をいただいた。

屋上緑化も考慮したステンレス防水のルーフバルコニー、建物への熱伝導を抑えるために外壁には遮熱塗料を施した。中庭を中心とした回遊型の間取りは、通風や採光に最適であり、プライバシーが保てる。法事の際には建具を開け放ち、廊下や中庭に席を設けることができるなどは、昔ながらの仏事の形式を継承した使い方ができる。使用建材は、既成品の使用は避け、無垢の床、ウッドチップ入りの壁纸、漆喰塗装、柿渋塗装、和紙貼、わら貼など、天然素材の採用を心掛けた。

施主のニーズに合ったシンプルなオリジナルデザイン、長く住まうための優しい木の香りのする空間、密集した住宅地でありながらも空と風と太陽を感じられる空間が出来上がった。



## 呉地区支部 呉市東部火葬場

- 設計／K構造研究所
- 施工／井本建設(株)
- 所在地／呉市安浦町
- 用途／火葬場
- 構造規模／鉄筋コンクリート造  
2階建（一部鉄骨造）
- 敷地面積／5,891.80m<sup>2</sup>
- 建築面積／875.81m<sup>2</sup>
- 延床面積／885.43m<sup>2</sup>

呉市東部地域（川尻・安浦町）の住民のための火葬場として計画された。敷地周辺は山間の自然豊かな環境の下、近接して寒風池というため池があり静寂な風景の中にある。

施設はその自然と溶け合い環境に配慮し、住み慣れた故郷の景色の中で静かに故人を偲び鎮魂の場としての葬祭空間を創出する計画としている。平面計画は、会葬者同士が対面しない一方通行のプランニングとし、寄りつきからは廊下を通り告別室までの時間的な落ち着きの長さをとり、土壁色のアプローチにより精神的な安らぎを持たせている。炉前ホールは白を基調とした色調でまとめ、炉の扉も二重として会葬者の心情に配慮している。収骨室はブラックコンクリート打ち放しの黒を基調とした壁面構成とし、前面の内庭は白色の砂利により瀬戸内海の静かな海を表現し、心安らぐ内外空間領域の一体化を図り、昇魂の場を創出している。



## 広島支部 広島ビジネスタワー

- 設計／大成建設(株)
- 施工／大成建設(株)中国支店
- 所在地／広島市中区八丁堀
- 構造規模／RC造・鉄骨造地上21階建 塔屋1階
- 敷地面積／3,740m<sup>2</sup>
- 建築面積／1,840m<sup>2</sup>
- 延床面積／28,422m<sup>2</sup>
- 写真撮影／シンフォトワーク



広島ビジネスタワーは広島市の官庁街である中区八丁堀に立地している。28,000m<sup>2</sup>を超えるハイボリュームを実現するため、広島市総合設計制度により約125%の容積割増許可を受けた。市内に多い自走式駐車場ニーズに対応するため、低層階を自走式の駐車場として建築デザインに取り込み、壁面を緑化することで親しみやすいファサードデザインとした。オフィスフロアは壁柱と制震構造を採用し、高い耐震安全性とオフィスの広い有効スペースを実現している。開放的なピロティから連続する公開空地には樹木が豊富に配置され、夏季にはタイマー制御されたドライミストが涼風を誘う空間を創る。



## 呉地区支部 神應院仏殿

- 設計監理／中西敏明・アトリエN
- 施主／宗教法人 神應院
- 施工／株神垣組
- 所在地／呉市清水
- 構造規模／鉄筋コンクリート造・地上1階
- 敷地面積／474.17m<sup>2</sup>
- 建築面積／60.28m<sup>2</sup>
- 延床面積／35.64m<sup>2</sup>
- 竣工／2010年9月



仏像（お釈迦様）と位牌を祀るための施設である。防火上の配慮からRC造が要求された仏殿と位牌堂を兼ねる当該施設が建つのは、曹洞宗の寺院本堂のある境内から水路を隔てて3m程度高くなっている住宅地に貫入し、三方を隣地に囲まれた50坪程度の広さの場所である。建物は、木造建築に由来する様式にとらわれることなく、凹凸のない化粧打ち放し仕上げのコンクリートボックスに銅板一文字葺きの宝形屋根をのせたシンプルな外観とし、周辺環境に馴染むような形状としている。静的でシンメトリカルな建物に対し、アプローチの通路や橋や階段などの外構に関わる装置は動的でアシンメトリカルな配置になるように工夫している。

## 福山支部 アトリエ・ビスクドール

- 設計監理／前田圭介・UID
- 構造設計／小西泰孝・小西泰孝建築構造設計
- 設備／片山幸宗・K-style 設計
- 作庭／荻野寿也・荻野寿也景観設計
- ロゴ・タイプグラフィ／大内 誠・ヤマトデザイン
- 施工／西田幸彦・西友建設株
- 所在地／大阪府箕面市
- 用途／住宅+アトリエ
- 構造規模／鉄骨造・地上1階
- 敷地面積／328.16m<sup>2</sup>
- 延床面積／151.25m<sup>2</sup>
- 竣工／2009年11月
- 撮影／上田 宏



人形作家の奥様のアトリエと、ご夫婦の住宅である。敷地がある箕面市の印象は緑豊かな場所として記憶された。そこで今回、近隣からのプライバシーを確保するために壁や垣で敷地の境界を取り巻くといった内側から全体を捉えていく形式ではなく、近隣の緑地帯をも外部空間として見立てるこによって全体を捉えていくような、外側からつくりだしていく形式を考えた。互いにバランスを保ちながら2重3重と直交しながら積層した浮遊する帶によって生まれる空間の多様性と、この帶によって内・外部の範囲を規定しない領域が生成されることを期待した。建築・構造・造園を等価に扱うことで、新しい都市とのつながりが生まれる空間が実現できたのではないかと思っている。



## 尾道支部 照源寺(移転建築工事)

- 設計監理／元廣建築設計事務所
- 施主／宗教法人 照源寺
- 施工／五洋建設株 中国支店
- 所在地／尾道市御調町
- 構造規模／鉄筋コンクリート造・地上1階
- 敷地面積／7,235.93m<sup>2</sup>
- 建築面積／2,496.16m<sup>2</sup>
- 延床面積／2,462.33m<sup>2</sup>
- 竣工／2007年12月



1.本堂	延床面積 459.88m <sup>2</sup> 構造規模 木造・地上1階
2.客殿	延床面積 137.97m <sup>2</sup> 構造規模 木造・地上1階
3.玄関	延床面積 128.07m <sup>2</sup> 構造規模 木造・地上1階
4.庫裡	延床面積 547.64m <sup>2</sup> 構造規模 木造・地上1階
5.離れ	延床面積 317.66m <sup>2</sup> 構造規模 木造・地上2階
6.門信徒会館	延床面積 607.14m <sup>2</sup> 構造規模 S造・地上2階
7.納骨堂	延床面積 186.30m <sup>2</sup> 構造規模 RC造・地上1階
8.涅槃像収蔵庫	延床面積 40.50m <sup>2</sup> 構造規模 RC造・地上1階
9.山門	移築
10.鐘楼	移築
11.屋外便所	延床面積 4.58m <sup>2</sup> 構造規模 木造

## 福山支部 コミュニティホーム仁伍

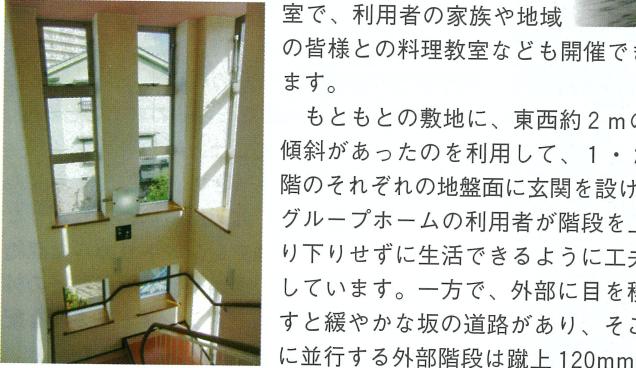
- 発注者／特定非営利活動法人 地域の絆
- 設計監理／渋谷建築設計事務所
- 施工／富士建設株
- 所在地／福山市木之庄町
- 構造規模／鉄骨造・3階建
- 用途／グループホーム
- 建築面積／249.74m<sup>2</sup>
- 延床面積／730.54m<sup>2</sup>



「ご利用者の背景には地域がある。」の考え方の基に、NPO法人「地域の絆」のグループホームが竣工しました。

施設1・2階には、定員各9人のグループホームを2ユニット整備し、3階には地域の皆様にもご利用いただけるコミュニティ室があります。うち1つは調理室で、利用者の家族や地域の皆様との料理教室なども開催できます。

もともとの敷地に、東西約2mの傾斜があったのを利用して、1・2階のそれぞれの地盤面に玄関を設け、グループホームの利用者が階段を上り下りせずに生活できるように工夫しています。一方で、外部に目を移すと緩やかな坂の道路があり、そこに並行する外部階段は蹴上120mm、



踏面1,200mm、合計16段にしています。リズムよく2歩進んで1段上がるという、緩やかでつまずきにくい勾配は、入居者などのリハビリにも利用していただけます。

この施設で働くお母さん達の支援も大切な運営観点となっており、竣工後まもなく、お子さん達が放課後に立ち寄る姿などを見ていると、建築が地域コミュニティの形成に役立っていることを感じることができました。

## 県北支部 三良坂民俗資料館



- 設計監理／池田和雄 (株)三恵ハウジング設計事務所
- 施工／(株)加藤組
- 所在地／三次市三良坂町
- 主要用途／展示場(三良坂民俗資料館)
- 構造規模／木造在来軸組工法 平屋建
- 敷地面積／3,250.27m<sup>2</sup>
- 建築面積／545.40m<sup>2</sup>
- 延床面積／498.68m<sup>2</sup>



この民俗資料館は、三良坂灰塚ダム建設によって水没した、人々の生活再建地の一画に配置された。ハイヅカ湖を中心に美しい自然に恵まれた灰塚ダム周辺は四季折々の魅力に溢れている。そこに多くの人々が生活していたことが分かる貴重な資料を後世に継承することができ、一過性の見学施設としてだけでなく、地域住民が主体となる施設とした。これまでにない別の角度から新たな民俗資料の価値を発見し、来館者にそれを提案していくという新しい展示施設としている。

(一級専攻建築士 池田和雄)

## 県北支部 東城まちなか交流施設「えびす」

●設 計／アーキライン デザインオフィス  
 ●施 主／庄原市  
 ●施 工／宮田建設株  
 ●所 在 地／庄原市東城町  
 ●地 域／商業地域 第2種住居地域  
 ●構造規模／母屋：木造2階建・一部RC造  
     蔵：木造平屋建  
 ●敷地面積／644.47m<sup>2</sup>  
 ●建築面積／224.61m<sup>2</sup>  
 ●延床面積／298.79m<sup>2</sup>



「住民主体のまちづくり」を進めるための活動拠点であると共に、交流や憩いの場として、市街地の賑わいの創出、地域活性化を目的とした多機能施設。建物構成は母屋、中庭、蔵が通り庭で結ばれた、町家をイメージしたものとしています。



今、住宅は開口部「窓・ガラス」の時代  
 特に今住宅版「エコポイント」を使って  
 ガラスの取替・内窓の取付・窓の取付をしてお客様に「快適・安全」を

こんな新刊本も  
出ています

窓からはじまる「住むだけでストレスが消える家」「窓」と「ガラス」にこだわれば  
住まいはもっと快適に

著者 青木 恵美子(一級建築士) / 推薦 医学博士 有田 秀穂 氏(脳ストレス研究の第一人者) 発売元(株)幻冬舎 / ¥1,200

田村ガラス株式会社 0824-62-4355 三次市三次町1175-3

既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています

(既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入)

- 指定確認検査機関
- 登録建築物調査機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 住宅エコポイント関連業務
- 登録住宅性能評価機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 指定構造計算適合性判定機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 耐震診断判定業務

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0041 広島市中区小町2-30

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

e-mail: mail@jesupport.jp

支店:東京・札幌 営業所:呉

株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講



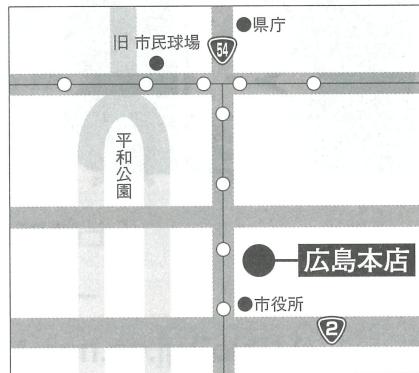
HOUSE PLUS

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号)  
 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号)  
 登録建築物調査機関(中国地方整備局長登録第1号)

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号  
 TEL:082-545-5607(代表) FAX:082-545-5608



78年の技術と信頼。

人と空間を見つめる4つのキーワード。

活力・技術・信頼・未来

IMOTO

井本建設株式会社

本社 / 〒737-0814 呉市山手1丁目1番33号 TEL.0823-23-2506 FAX.0823-25-1061  
 東広島支店 / 〒739-0142 東広島市八本松東3丁目5番5号 TEL.082-428-6407 FAX.082-428-5754  
 広島営業所 / 〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-1 ハイオス広島 200 TEL.082-222-9908



確かな未来を創造する  
**大之木建設株式会社**

本社 / 〒737-8502 呉市中央3丁目12番4号

TEL (0823) 26-1511(代)

支社 / 広島 支店 / 東京  
 営業所 / 大阪・松山・下関・東広島・下松・廿日市

## 賛助会員を紹介します

### (株)INAXサンウェーブマーケティング 中国支社

支社長 北方 寛

〒731-0113 広島市安佐南区西原  
6-11-8  
☎ 082-850-3917  
<http://www.inax.co.jp>

### 江田島市役所 都市整備課

市長 田中 達美

〒737-2392 江田島市能美町中町  
4859-9  
☎ 0823-40-2774  
<http://www.city.etajima.hiroshima.jp>

### 坂町役場 建設部産業建設課

町長 吉田 隆行

〒731-4393 安芸郡坂町平成ヶ浜  
1-1-1  
☎ 082-820-1510  
<http://www.town.saka.hiroshima.jp>

### TOTO(株) 中国支社

支社長 田中 和仁

〒734-0014 広島市南区宇品西  
4-1-36  
☎ 082-505-1011  
<http://www.toto.co.jp/>

### 東リ(株) 広島営業所

所長 峰岸 昇

〒733-0002 広島市西区楠木町  
3-16-12  
☎ 082-239-2858  
<http://www.toli.co.jp>

### (株)長崎塗装店

代表取締役 長崎 和孝

〒730-0031 広島市中区紙屋町  
1-1-13  
☎ 082-247-9365  
<http://www.nagasakiotoso.co.jp>

### (株)サタケ

代表 佐竹 利子

〒739-8602 東広島市西条西本町  
2-30  
☎ 082-420-0001  
<http://www.satake-japan.co.jp>

### 三洋工業(株) 広島営業所

所長 井居 泰雄

〒732-0045 広島市東区曙4-4-1  
☎ 082-261-9321  
<http://www.sanyo-industries.co.jp>

### (株)ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

〒730-0041 広島市中区小町  
2-30  
☎ 082-546-1378  
<http://www.jesupport.jp>

### (株)長沼電業社

代表取締役 長沼 育

〒730-0036 広島市中区袋町6-14  
☎ 082-248-2501  
<http://www.naganuma.co.jp>

### (株)日経ビーピー

代表取締役 平田 保雄

〒108-8646 東京都港区白金1-17-3  
☎ 03-6811-8000  
<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp>

### 日本ERI(株) 広島支店

支店長 三宅 堅固

〒730-0012 広島市中区上八丁堀4-1  
グランドタワー9F  
☎ 082-211-5500  
<http://www.j-eri.co.jp>

### (有)ジブ建築設計工舎

代表取締役 多森 治義

〒734-0014 広島市南区宇品西  
3-5-12  
☎ 082-254-4118  
<http://www.jib-art.co.jp>

### 下花建設(株)

代表取締役社長 大儀 民生

〒731-4323 安芸郡坂町横浜中央  
1-6-30  
☎ 082-820-1111

### 章栄不動産(株)

代表取締役 田中 荘巖

〒730-0037 広島市中区中町9-9  
章栄本社ビル  
☎ 082-545-8888  
<http://www.shoeicorp.co.jp/>

### 日本住宅パネル工業(協) 西日本支所広島営業所

営業所長 荒木 尚一

〒733-0841 広島市西区井口明神  
1-14-43  
☎ 082-270-3700  
<http://www.panekyo.or.jp>

### (株)広島建築住宅センター

代表取締役 栗岡 勇次

〒730-0013 広島市中区八丁堀  
15-10  
☎ 082-228-2220  
<http://www.hkjc.co.jp>

### 専門学校広島工学院大学校

校長 古澤 宰治

〒731-3166 広島市安佐南区大塚東  
3-2-1  
☎ 082-848-7780  
<http://furusawa.com>

### (株)新広島設計

代表取締役 錦織 亮雄

〒730-0042 広島市中区国泰寺町  
1-8-30  
☎ 082-243-2751  
<http://www.shinhiro-sekkei.co.jp>

### (株)杉田三郎建築設計事務所

代表取締役 杉田 輝征

〒730-0012 広島市中区八丁堀7-5  
☎ 082-228-2345

### (株)砂原組

代表取締役社長 中川 博司

〒730-0047 広島市中区平野町1-16  
☎ 082-243-7421  
<http://www.sunahara.co.jp>

### 富士建設(株)

代表取締役 三宅 孝一

〒720-8507 福山市神島町10-18  
☎ 084-951-2820  
<http://www.f-fujiken.co.jp>

### (株)プレック

代表取締役 奥田 耕一

〒732-0068 広島市東区牛田新町  
2-4-19  
☎ 082-228-6638  
<http://www.prehouse.com>

### (株)ミヤジ

代表取締役社長 宮地 宏治

〒722-0051 尾道市東尾道9-10  
☎ 0848-20-2111  
<http://www.e-miyaji.com>

### (株)セイブコーポレーション

代表取締役 仲西 育

〒730-0016 広島市中区鐵町14-11  
銀山不動産第二ビル 7F  
☎ 082-511-5515

### 総合資格学院 広島支店

学院長 岸 隆司

〒730-0037 広島市中区中町7-35  
和光中町ビル  
☎ 082-542-3811  
<http://www.shikaku.co.jp>

### 大成建設(株) 中国支店

役員支店長 池口 純一

〒730-0041 広島市中区小町2-30  
☎ 082-242-5301  
<http://www.taisei.co.jp>

### (有)元廣建築設計事務所

代表取締役 元廣 清志

〒722-0037 尾道市西御所町6-15  
☎ 0848-23-5300  
<http://www.urban.ne.jp/home/madesign>

### 中国電力(株) 管財部門(建築)

部長 熊谷 千代志

〒730-8701 広島市中区小町4-33  
☎ 082-523-6548  
<http://www.energia.co.jp>

### (株)中電工 広島統括支社

取締役支社長 細川 能久

〒734-0007 広島市南区皆実町  
1-9-35  
☎ 082-256-0719  
<http://www.chudenko.co.jp>

### (株)ティーエス・ハマモト

代表取締役 濱本 利寿

〒731-0135 広島市安佐南区長束  
4-16-2  
☎ 082-238-1511  
<http://www.ts-h.co.jp>

